

教職センターだより

2025年2月18日 第10号

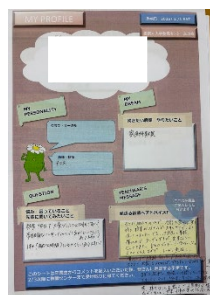
相模女子大学教職センター発行

教員・保育士・栄養教諭等に就いている卒業生との交流会



2月1日(土)に、今年度「卒業生と在学生との交流会」が行われました。相模女子大学を卒業し、保育や教育の現場で働いている先輩方から、仕事の内容ややりがい、在学生へのメッセージなどを話していただきました。

全体会では、卒業生の代表4名の方の話がありました。保育園、小学校、高等学校、栄養教諭等で働く先輩方からは、



現場での具体的な話がありました。先輩方の活躍する姿が目に見え、浮き上がるように感じました。後半は、職種ごとに4つのグループに分かれて、在学生と膝を交えて座談会を行いました。事前に配布された学修・生活支援課作成の「マイ・プロフィール」シートが功を奏して、焦点化された活発な話し合いが行われました。交流会終了後は、カフェテリアで、お弁当を食べながら先輩たちと職員との歓談が行われました。歓談は尽きることなく、旧交を温めることができました。

神奈川県大学推薦試験終わる

採用試験の早期化にともない3年生の神奈川県大学推薦試験の第二次選考試験が、2月8日・9日、中学校家庭科の実技試験が、15日に行われました。本学からは、9名の学生がチャレンジいたしました。9月から、試験

対策を始め、2月の試験前日まで、熱のこもった指導を行いました。結果は、3月19日(水)に大学宛と本人宛に送付されます。この数か月間、学科の先生方、学修・生活支援課の支援をいただきながら試験対策に取り組みました。学生も自信をもって取り組めたことと思います。皆さま、お疲れさまでした。

